



## 水あそびがはじまりました！

パールの鐘の音と共に、梅雨があけました！子どもたちの大好きな夏です。保育所では、気温などを見ながら安全に配慮して水あそびを行っています。

水あそびは、意外と体力を消耗するため、夜は早めに寝かせるなど、疲れを残さないようお願いします。保育所でも、子どもの体調をよくみていきますが、朝、体調の悪い時は職員に伝えてください。

子どもたちが安全に水あそびを楽しめるよう、ご協力をお願いします。



「いつもとちがう」  
ことがあったらお知らせください！

下痢などの体調不良はもちろん、朝起きたときのきげん、顔色、食欲など



つめは短く切ってください！



つめが伸びていると、引っかかってけがをしたり、お友だちをひっかいてしまったりと、思わぬけがを招きます。

## お休みの日の水あそびは、ここに注意！



### 必ず大人が付き添って

子どもは転びやすいうえ、腕力が弱く自分で起き上がるのが難しいもの。水深が浅い水でも溺れる危険があるので、必ず大人が付き添って見守りましょう。



### 気温をチェック

暑い日は水あそび向きと考えがちですが、小さなプールではすぐに水が温まってしまいます。気温や暑さ指数をチェックして暑すぎる日は注意しましょう。



### アウトドアでは靴やライフジャケットを

川や海であそぶときは、子ども用のライフジャケットを着せると安心です。また、川では石やガラスなどによるケガを防ぐために靴をはかせましょう。

また、急な雨による川の増水や、台風・低気圧の影響により波が高くなることがあります。周辺の気象情報をチェックしておきましょう。



保育所では、年齢や子どもたちの体調に合わせた内容・時間で水あそびを行っています。熱中症予防として、こまめな水分補給、1歳児以上は黒糖でミネラル補給をしています。

みんな元気に、たくさん夏のあそびが楽しめるといいな(\*\*\*)